



東京文化発信
プロジェクト

東京芸術劇場・テルアビブ市立カメリ・シアター国際共同制作
An International Coproduction of Tokyo Metropolitan Theatre and The Cameri Theatre of Tel Aviv, Israel



蜷川幸雄 演出 ギリシャ悲劇

トロイアの女たち

エウリピデス作 יוריבידיס אוריפידס

TROJAN WOMEN

DIRECTED BY YUKIO NINAGAWA

הנשים מטרואיה
نساء طروادة

世界のニナガワが挑む、最も過激な国際プロジェクト

戦争、暴力、憎しみの果て
それでも人間は未来に一筋の光明を見出しうるのか？

出演

白石加代子、和央ようか ほか 日本人俳優
+イスラエルのユダヤ系、アラブ系俳優

日本語・ヘブライ語・アラビア語
上演 (日本語字幕付き)

東京芸術劇場リニューアル記念

(平成 24 年) 2012年12月11日[火]~20日[木] 東京芸術劇場 プレイハウス(中ホール)

お問合せ
東京芸術劇場 ボックスオフィス
03-5391-3010
[休館日を除く 10:00~19:00]

東京芸術劇場 HP
<http://www.geigeki.jp/>

一般前売開始
10月13日[土]

Tokyo
Metropolitan
Theatre
東京芸術劇場

THE CAMERI THEATRE OF TEL AVIV
CAMERI
ISRAEL PRIZE RECIPIENT

数々の名舞台上で世界に演劇的事件を巻き起こしてきた演出家蜷川幸雄が 今 混迷の世に放つ、究極のギリシャ悲劇!!

戦に敗れて愛する夫や息子を殺され、故国を追われる女たちの末路を描く傑作「トロイアの女たち」。この作品は、ギリシャ悲劇の昔から今に至るまで、たえまなく戦争を繰り返し、か弱い女や子供をつねにその犠牲としてきた人類に鮮烈に問いかける。力の意味とその限界、憎しみとは、愛とは、と。

3年間にわたる日本とイスラエルでのワークショップとオーディションを経て、 遂に立ち上がる国際プロジェクト「トロイアの女たち」!!!

東京芸術劇場と、イスラエル最大のパブリック・シアター テルアビブ市立カメリ・シアターによる国際共同制作「トロイアの女たち」は、日本とイスラエルの外交関係樹立60周年を記念して文化庁の国際共同制作事業として日本で上演され、ひき続きイスラエルで、国際交流基金の設立40周年を記念して共同制作により上演される。紛争絶えぬイスラエルと、震災の傷なお深い日本…ユダヤ、アラブ、日本の三つの文化圏の傑出した俳優が蜷川の元に結集し、それぞれの母語で激しく台詞をぶつけあう。日本からは蜷川舞台には欠かせぬ大女優白石加代子が悲劇の王妃ヘカベを、元宝塚男役トップスターで蜷川作品初参加となる和央ようかが戦争の原因となった絶世の美女ヘレネを演じる。3つの言語がとびかう前代未聞の舞台。闘う演出家蜷川の渾身作を目標せよ!

STORY

有名な「トロイの木馬」の奇襲作戦によりギリシャ軍に殲滅されたトロイアの都。残された女たちは悲惨な末路をたどる。女王ヘカベは奴隷に、その娘の巫女カッサンドラはギリシャの将軍アガメムノンの愛人に。嫁のアンドロマケは、敵将の妻に迎えられ、幼い息子は城壁からたたき落とされる。一方その美しさが戦争の発端となったヘレネは、元夫のスバルタ王メネラオスの前で平然と無実を主張。ヘカベはメネラオスに、ヘレネを殺すようつめをが、その色香に手を下すことができぬメネラオス。無残に殺されたアンドロマケの息子の死装束を飾るヘカベの背後でトロイアが炎上する。

キャスト (登場順)

CAST



STAFF

作: エウリピデス / 翻訳: (和訳) 山形治江 (ヘブライ語訳) シモン・プザグロ (アラビア語訳) アミン・サラーム (翻訳協力) 光永光賢
演出: 蜷川幸雄 / 美術: 中越 司 / 照明: 西川園代 / 音響: 井上正弘 / 音楽: 阿部海太郎 / 衣裳: 前田文子 / ヘアメイク: 河村陽子
振付: 花柳寿楽 / 演出補: 井上尊晶 / 技術コーディネーター: 金井勇一郎 / 舞台監督: 小林清隆 / ドラマター: ヴァルダフィッシュ 秋島百合子
企画制作: 東京芸術劇場

東京芸術劇場リニューアル記念

(平成24年)

2012年12月11日[火]~20日[木]

東京芸術劇場 プレイハウス(中ホール)

お問合せ 東京芸術劇場ボックスオフィス 03-5391-3010 (休館日を除く 10:00~19:00)



チケット料金(全席指定+税込) S席10,000円、A席8,000円、サイドシート6,000円、65歳以上7,000円、25歳以下4,000円、高校生割引1,000円 ※未就学児入場不可 ※65歳以上、25歳以下及び高校生割引チケットは、東京芸術劇場ボックスオフィスにて、前売のみ扱い。(枚数限定・要証明書) ※障害をお持ちの方: 割引料金をご観劇いただけます。詳しくは劇場ボックスオフィスまたは劇場HPまで。

- 東京芸術劇場ボックスオフィス
03-5391-3010 (休館日を除く 10:00~19:00)
<http://www.geigeki.jp/t/> (PC)
<http://www.geigeki.jp/i/t/> (携帯)
- 彩の国さいたま芸術劇場
0570-064-939 (休館日を除く 10:00~19:00)
<http://www.saf.or.jp/> (PC)
<http://www.saf.or.jp/mobile/> (携帯)
- チケットぴあ
0570-02-9999 [Pコード]: 423-362
<http://pia.jp/t> (PC・携帯)
- イープラス <http://eplus.jp/> (PC・携帯)

芸術キッズルーム ミュース
鑑賞(観劇)の際はキッズルームの一時託児がご利用になれます。
■お預り対象: 生後4ヶ月から小学校入学前のお子さま
■お預り時間: 開演の1時間前から終演後30分まで
■料金: 生後4ヶ月~1歳児: 2,000円 2~6歳児: 1,000円
■申込方法: チケットご購入後、電話にて申し込みください。
公演日の1週間前まで予約受付。
※定員(20名)に達し次第締め切らせていただくことがあります。
■申込・問合せ先: 03-3981-7003

東京文化発信プロジェクトとは
東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体やアートNPO等と協力して実施しているプロジェクトです。都内各地での文化創造拠点の形成や子供・青少年への創造体験の機会を提供により、多くの人々が新たな文化の創造に主体的に関わる環境を整えるとともに、国際フェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。

【東京公演】

主催 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)
東京都 / 東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)
共催 テルアビブ市立カメリ・シアター
助成 文化庁(平成24年度文化庁国際芸術交流支援事業)

提携 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団
後援 外務省
特別協力 独立行政法人国際交流基金
協力 在イスラエル日本大使館 イスラエル大使館

【イスラエル公演】

会場 テルアビブ市立カメリ・シアター
上演期間 2012年12月29日(土)~2013年1月5日(土) 全8回公演
主催 テルアビブ市立カメリ・シアター
共催 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)
東京都 / 東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)
独立行政法人国際交流基金
助成 イスラエル外務省
後援 外務省
協力 在イスラエル日本大使館 / イスラエル大使館

Performances in Israel
Produced by The Censori Theatres of Tel Aviv, Israel
Co-produced by Tokyo Metropolitan Theatre (Tokyo Metropolitan Institution for History and Culture)
Tokyo Metropolitan Government / Tokyo Culture Creation Project (Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture)
Japan Foundation
Supported by Ministry of Foreign Affairs of Israel
Under the auspice of Ministry of Foreign Affairs Government of Japan
Cooperated by Embassy of Japan in Israel / Embassy of Israel in Japan

